

日本の地域経済Ⅱ

科目ナンバリング ECP-218

選択 2単位

石川 義孝

1. 授業の概要(ねらい)

厳しいグローバル化の影響を受けつつ、独自の展開を見せる日本経済の地域的展開のしくみ、および、東京一極集中や地方の衰退など、格差拡大がいわれる経済地域の実態を具体的に示します。また、これらに関する経済地域政策のあり方について論じるとともに、過去半世紀における時系列的な変化についても、可能な限り概説します。

2. 授業の到達目標

- ①日本の地域経済についての雑誌・新聞などの経済記事を読み解く。
- ②日本の地域経済について、経済学的に考えて行動するための基礎力を習得する。

3. 成績評価の方法および基準

授業の理解度を確認するための小テストを50%、最後の授業で行う試験を50%として、その合計で評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

竹内淳彦・小田宏信 日本経済地理読本(第9版) 東洋経済新報社
春期に第1～3章、秋期に第4～6章を使います。

5. 準備学修の内容

教科書を指定していますので、予習や復習をして、授業に臨んでいただくのが望ましいです。

6. その他履修上の注意事項

春期と秋期を連続で受講していただくのが、望ましいです。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 【第1回】 | 授業の進め方 |
| 【第2回】 | 北海道 |
| 【第3回】 | 東北 |
| 【第4回】 | 四国 |
| 【第5回】 | 南九州 |
| 【第6回】 | 沖縄 |
| 【第7回】 | 北関東 |
| 【第8回】 | 東山 |
| 【第9回】 | 東海 |
| 【第10回】 | 北陸 |
| 【第11回】 | 山陽 |
| 【第12回】 | 北九州 |
| 【第13回】 | 経済地域システムの変化の動向、経済地域政策の新しい視点 |
| 【第14回】 | 試験 |
| 【第15回】 | オンライン授業(期日未定) |